

2016年3月25日

株式会社インプレスR&D

<http://nextpublishing.jp/>

広報・PR・マーケティング担当者、必読！
『CSRデジタルコミュニケーション 入門』 発刊
経営戦略としての21世紀型CSR手法を詳しく解説

インプレスグループで電子出版事業を手がける株式会社インプレス R&D(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:井芹昌信)は、オンデマンド出版 good.book を運営する株式会社 masterpeace(本社:東京都港区、代表取締役社長:磯部純一)との共同出版事業として、『CSR デジタルコミュニケーション 入門』(著者:安藤光展、猪又陽一、江田健二)をNextPublishing方式により発刊いたしました。

WEBやSNSなどデジタルメディアを活用したこれからの CSR コミュニケーションのあり方や手法を、基礎知識から実践方法まで詳しく解説した、CSRの専門家3名による共著。企業のCSR担当者だけでなく、広報、PR、マーケティング担当者も押さえておくべき最新情報が満載の一冊です。

『CSRデジタルコミュニケーション 入門』

<http://g10book.jp/book/info/release/csrbook>



著者:安藤光展、猪又陽一、江田健二
小売希望価格:電子書籍版 500円(税別)／印刷書籍版 1,310円(税別)
電子書籍版フォーマット:EPUB3／Kindle Format8
印刷書籍版仕様:B5判／モノクロ／本文 150ページ
978-4-907554-57-6
発行:masterpeace | good.book

<<発行主旨>>

本書は、企業におけるCSR担当者はもちろんの事、広報やIR、経営企画など、コーポレートコミュニケーションに携わる全てのビジネスパーソンに役立つ内容となっています。

イントロダクションを含む第1章から第3章は、CSR の概念について、国際規格を紹介しながら解説し、CSR コミュニケーションを考えるための基本概念である「ステークホルダー」「CSR 評価」について述べています。続く第4章から第6章は、CSR コミュニケーションを戦略的に捉えるためのステップを解説。読者が自社の CSR コミュニケーションの現状を振り返るためのフレームワークを紹介するとともに、グローバルなビジネスアプローチとして欠かせない、サステナビリティ戦略について解説しています。第7章から第9章では、実際に CSR デジタルコミュニケーションを実施するにあたっての手順や方法を解説。読者が「明日からすぐ取り組める」手法を紹介しています。

現代の CSR について、どなたにも読みやすく、理解しやすく、そしてすぐに実践できる内容としてまとめられた一冊です。

<<目次>>

はじめに

第1章 CSR コミュニケーションの現在地

第2章 “ひとりごと”にならないための CSR コミュニケーション

第3章 CSR コミュニケーションの定量化と効果測定

第4章 CSR コミュニケーションを実施する目的

第5章 CSR コミュニケーションを4STEP で捉える

第6章 環境制約下におけるサステナビリティ戦略の必要性

第7章 CSR 担当者を取り巻く状況

第8章 CSR 情報のウェブサイト制作の4つのポイント

第9章 ソーシャルメディアの活用

コラム CSR におけるウェブ・コンテンツ活用事例

<<著者紹介>>

安藤 光展(あんどう・みつのぶ)

CSR コンサルタント

専門は CSR (企業の社会的責任) 領域における、デジタルコミュニケーション戦略立案、ステークホルダーエンゲージメント、企業評価。2009 年よりブログ『CSR のその先へ』運営。著書『この数字で世界経済のことが10 倍わかる-経済のモノサシと社会のモノサシ』(技術評論社、単著)ほか。1981 年長野県生まれ。大学卒業後、ウェブ系広告代理店などを経て、2008 年にコミュニケーション・コンサルティング事務所を設立し独立。2009 年から CSR 支援事業に注力し現在に至る。

猪又 陽一(いのまた・よういち)

アマタ株式会社 / CSR JAPAN 元編集長

早稲田大学理工学部卒業後、株式会社ベネッセコーポレーション入社。教材編集やダイレクトマーケティングを経験後、株式会社リクルートキャリア(旧リクルートエージェント)で新規事業を軌道に乗せた後、アマタに合流。環境・CSR 分野における戦略・実行、コミュニケーションなど幅広く従事。環境省「優良さんばいナビ」、企業ウェブ・グランプリ受賞「おしえて！アマタさん」、「CSR JAPAN」等をプロデュース。現在は企業や大学で講演、コンサルティングなど多数実践中。環境新聞「CSR の光と影」(2013 年 4 月～2014 年 11 月)連載他。

江田 健二(えだ・けんじ)

RAUL 株式会社 代表取締役

一般社団法人エネルギー情報センター 理事 / 一般社団法人エコマート 運営委員

慶応大学経済学部卒業。アクセンチュア株式会社に入社。エネルギー業界／化学業界などを担当。同社で経験したコンサルティング、業界の知識を活かし、2005 年に RAUL 株式会社を設立。「環境」×「IT」をキ

ワードに、環境・エネルギービジネスの推進や企業の CSR 活動を支援している。著書に『かんたん解説!! 1時間でわかる電力自由化 入門』(good.book)。

<<販売ストア>>

電子書籍:

Amazon Kindle ストア: <http://www.amazon.co.jp/gp/product/B01D9OHEHU/>

楽天 kobo イーブックストア: <http://books.rakuten.co.jp/e-book/>

Apple iBookstore: <http://www.apple.com/jp/apps/ibooks/>

紀伊國屋書店 Kinopyy: <http://bookweb.kinokuniya.co.jp/indexp.html>

Google Play Store: <https://play.google.com/store/books/>

honto 電子書籍ストア: <http://honto.jp/ebook.html>

Sony Reader Store: <http://ebookstore.sony.jp/>

BookLive!: <http://booklive.jp/>

印刷書籍:

Amazon.co.jp: <http://www.amazon.co.jp/gp/product/4907554575/>

三省堂書店オンデマンド: <http://item.rakuten.co.jp/books-sanseido/c/0000000517/>

honto ネットストア: <http://honto.jp/netstore.html>

ウェブの書齋オンデマンド本 楽天市場店: <http://www.rakuten.co.jp/shosai/>

楽天ブックス: <http://books.rakuten.co.jp/event/book/store/pod/>

※各ストアでの販売は準備が整いしだい開始されます。

※お取り扱いを希望される書店ご担当者様は、「楽天ブックス 書店客注サービス」をご利用いただくことで、1冊単位で仕入れることができるようになりました。以下のお問い合わせ先までご連絡ください。

「楽天ブックス 書店客注サービス」利用に関するお問い合わせ先

楽天株式会社 「楽天ブックス」書籍チーム

TEL:050-5817-2517

電子メール: bmd-cnt@mail.rakuten.com

※お取引には口座開設が必要となります。

【株式会社インプレス R&D】 <http://nextpublishing.jp/>

インプレスR&Dは、デジタルファーストの次世代型電子出版事業モデル「NextPublishing」を推進する企業です。

【株式会社 masterpeace】 <http://g10book.jp/>

オンデマンド出版ソリューション: good.book(ゲーテック)の運営およびサービス提供。デジタルメディアの企画、制作、販売を事業ドメインとし、デジタルマーケティングを活用したクロスメディア事業を展開しています。

【インプレスグループ】 <http://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:関本彰大、証券コード:東証1部 9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性の高いコンテンツ+サービスを提供するメディア事業を展開しています。

【製品についてのお問い合わせ先】

株式会社インプレス R&D NextPublishing センター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-105

TEL 03-6837-4820

電子メール: np-info@impress.co.jp

株式会社 masterpeace

〒107-0062 東京都港区南青山 4-15-5

TEL 03-5770-5869

電子メール: contact@masterpeace.co.jp

担当: 窪田、磯部